

## 仙台市若林障害者福祉センター

### 障害者福祉「キャップハンディ体験」教室を開催しました

令和元年6月11日

仙台市若林障害者福祉センター

去る令和元年6月5日（木）、仙台市立沖野東小学校体育館にて、障害者福祉「キャップハンディ体験」教室を開催しました。

沖野東小学校3年生70名の児童に対して、白杖体験と車いす体験の二つの体験と、講師として佐々木房子氏（相談支援事業所ぴあら若林ピアカウンセラー）に協力をいただき、障害者の普段の生活についての話や児童たちからの質問に答えていただきました。

質問では「車椅子で大変なことはどんな事ですか」、「買い物に行く時はどうするのですか」、「目が見えない人はどうやって時間を知るのですか」など、様々な質問がありました。

今回の体験教室を通して、児童たちからは「目が見えない人の気持ちや大変さがわかりました」、「車椅子に乗る人と運転する人の両方を体験することができて良かった」などの感想が聞かれたことから、児童たちにとって障害理解の促進と豊かな感性を育むよい時間となったと思われました。

